



Only One がいっぱい

—— 渡良瀬の風は丘を越えて ——

かしわ荘・緑ヶ丘育成園・枋の葉荘・グループホーム小俣宿・らふ・コミュニティーセンターよこまち

■場所：artspace & café

■日時：2021年6月23日(水)～27日(日)
11:00～18:00 (最終日は16:00まで)

■主催：社会福祉法人 渡良瀬会
〒326-0143 栃木県足利市葉鹿町 2245
Tel：0284-62-8770



社会福祉法人
渡良瀬会



社会福祉法人 渡良瀬会は、50年以上にわたり、知的に障がいのある人の生活及び就労支援を行って参りました。毎日の活動の中で、表現の方法は様々で、たくさんの「Only One」な作品が生まれてきました。これまで、ご利用様が無気なく描かれた絵画等のアート作品を施設に展示してきましたが、外部の目に触れる機会はほとんどありませんでした。

渡良瀬会のご利用者様のアート作品を施設関係者だけに埋もらせてしまうのではなく、たくさんの方々目に触れていただくことで、作者の社会参加や自己実現のきっかけとして、さらには、アーティストとしての今後の作品の成長や昇華のきっかけとなることを願い、アート展を開催することとなりました。また、アート展を開催することで、たくさんの方々に、障がいのある人や障がいそのものへの理解、障がい者虐待防止や障がい者差別解消の推進を図ってまいりたいと存じます。

障がいとアートは無関係と言われております。渡良瀬会のアーティストたちの、たくさんの「Only One」を、生でご覧になっていただければ幸いです。是非足をお運びください。

社会福祉法人 渡良瀬会 理事長 柏瀬 悦宣



以前、館長を務めていた静岡県三島市の大岡信ことば館でも、障がいを持つ子どもたちの展覧会を開催したことがあります。また去年足利で運営を始めたギャラリー artspace & café でも、年2回のペースでこうした展覧会の開催を進めています。

障がいを持っていると言われていた方々の作り出すもの、描き出すものは本当に魅力に溢れています。それはいわゆるお仕着せの社会通念や常識というものから、心がうまく逃れることが出来ているからなのだと思います。今ある社会で生きやすくなるための処方箋で心ががんにがらめになっていないので、純真なままにものを描くことができるのです。いつも思うのですが、私たちはそんな彼らから多くのことを学ぶべきなのです。

造形家・artspace & café 代表 岩本 圭司

● お問い合わせ

社会福祉法人 渡良瀬会

〒326-0143 栃木県足利市葉鹿町 2245 Tel : 0284-62-8770

artspace & café

〒326-0814 栃木県足利市通2丁目 2658

Tel : 0284-82-9172

E-Mail : info@artspace-and-cafe.com

URL : <http://artspace-and-cafe-ashikaga.com/>

■ アクセス ■

- ・東武伊勢崎線足利市駅徒歩 12分・JR 両毛線足利駅徒歩 8分
- ・北関東自動車道足利 IC より 15分 (駐車場 3台あり)

■ 11:00~18:00 (最終日は 16:00 まで)
月・火曜休廊 (月・火が祝日の場合は営業し、翌日休)

■ 軽食とソフトドリンクもお楽しみいただけます。

